

# 2024

大ナゴヤ・ユニバーシティ・ネットワーク  
2024年度活動報告書

Dai Nagoya University Network  
ANNUAL REPORT  
2024

# あなたがいれば、カタチが変わる

## ナゴヤを舞台に、 発見と創造で、 一人ひとりの世界を変える

「NPO法人大ナゴヤ・ユニバーシティー・ネットワーク(以下DNU)」は、「あなたがいれば、カタチが変わる」という理念を掲げ、現在までいくつもの活動やプロジェクトをまとめる器として、在り方を変化させてきました。

また、どの活動やプロジェクトも、「まち」・「学び」・「コミュニティ」をキーワードに、ナゴヤを舞台に、発見と創造で、一人ひとりの世界を変えることに取り組んでいます。

つねに何かを生み出し続けているまちは、面白い人の宝庫です。そんな人たちとの出会いを通じて、「問い」を見つけ、気づきを得る。同時に「わからない」こともたくさん生まれ、そこからさらなる「問い」が生まれる。

「問い」を起点につながった仲間と、「学び合う」場をつくり、人と人がつながっていく。

学び続けることで、一人ひとりの見えている世界が変わっていく。

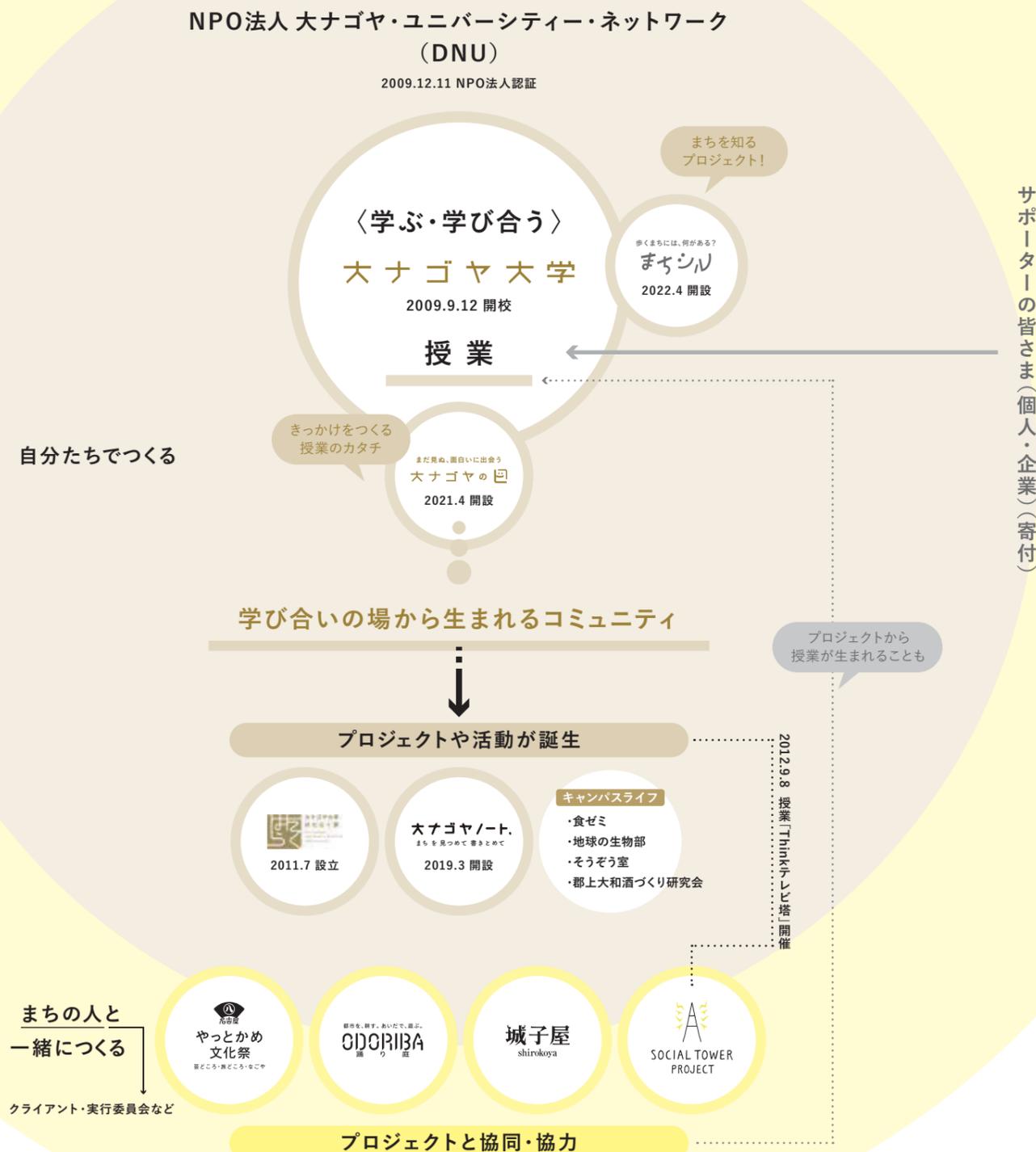
この積み重ねが、やがてまちや社会を形づくっていくのではないのでしょうか。

「あなたがいれば、カタチが変わる」

あなたがこのまちの主演です。

「何をやるか」よりも「誰とやるか」を大切に。

ひとりの思いを大切に、これからも場をつくり続けていきます。



Dai Nagoya University Network  
ANNUAL REPORT  
2024

もくじ

05 自分たちでつくる

- 06 大ナゴヤ大学
- 07-09 大ナゴヤの日
- 10-11 ボラストインタビュー ワタシの気づき、変化
- 12 まちシル
- 13 大ナゴヤノート、／はたらく課
- 14 キャンパスライフ

15 まちの人と一緒につくる

- 16 やっとかめ文化祭DOORS  
ODORIBA  
城子屋  
SOCIAL TOWER PROJECT

17 DNUからのお知らせ

18 DNU理事より

19 財務報告

## 自分たちでつくる

ナゴヤのまちをフィールドに、人と人が学びを通し、つながる。

世代も職業も異なる多様なメンバーが、

ボランティアスタッフやコーディネーターやエディターとなって

主体的につくり上げている事業がいくつもあります。

大ナゴヤ大学

大ナゴヤの日

まちシル



大ナゴヤノート、  
まちを見つめて書きとめて

## About

# 大ナゴヤ大学

### 学びの種は、 まちにあふれている

大ナゴヤ大学には校舎がありません。まちがまるごとキャンパスです。まちの人が先生に、学びたい人が学生となり、ゆかりの場所が教室に変わります。授業のテーマは、暮らしや働き方、まちの文化・歴史、アート、農業、カルチャー、ものづくり、スポーツなど多種多彩。つねに何かを生み出し続けているまちは、学びの宝庫です。

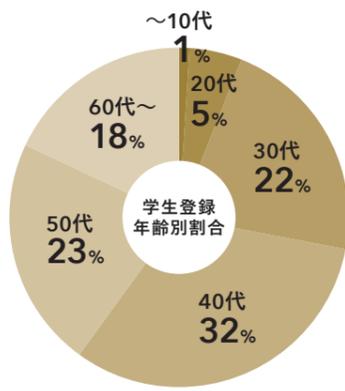
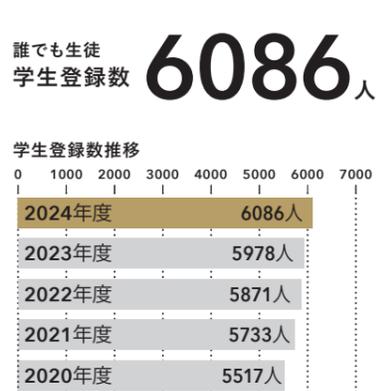
### 学ぶは面白い。 学びたいときに、学ぼう

興味のあることを学ぶうちに、今まで知らなかったことに気づく。知らなかったことを知りたくなり、新たな学びに足を踏み入れる。好き・楽しいから始まる「学び」は、「遊び」との境界があいまいになるくらいワクワクするもの。大ナゴヤ大学は、年齢に関係なく学びたいときに学べる場として、門戸を開いています。ワクワクしたその瞬間から学び始めましょう。

### みんなでつくる、 「学ぶ・学び合う」場へ

「自分が受けたい授業をつくる」という考えを大切に、授業づくりをしてきました。2022年度より、いろいろあった授業を目的ごとに「大ナゴヤの日」・「まちシル」・「城子屋」と整理し、大ナゴヤ大学は「学ぶ・学び合う」場のプラットフォームとなりました。

大ナゴヤ大学では、人が集う場をつくり、「授業」という「問いを通じて、未来の可能性と出会う」コンテンツを提供しています。



まちじゅうがキャンパス  
教室 **415**カ所

まちにいるあの!  
先生 **762**人

「面白い視点」で授業づくり  
授業コーディネーター **90**人

垣根なく集まっています  
ポラスタ **323**人

2024年度実績

年間授業総数 **35**コマ  
2022年度:34コマ  
2023年度:39コマ

のべ授業参加者数 **411**人  
2022年度:431人  
2023年度:471人

## About

# 大ナゴヤ大学 大ナゴヤの☺

紹介ページへ



### 大ナゴヤの日とは?

「まだ見ぬ、面白いに出会う」をキーワードにさまざまな授業を企画してきました。多様なテーマを扱うことで偶然の出会いを生み、「いつもの私」の中にはないものに出会うきっかけづくりをしています。「ふと心惹かれた世界をちょっとのぞいてみたら、知識や価値観との出会いで自分が変わった。新しい学びの瞬間は、そんな気軽なものであって欲しい」という想いから、開催日を第2土曜に固定し、参加費は無料にしています。

### みんなでつくる

大ナゴヤの日の授業は、たくさんのボランティアスタッフと一緒に運営しています。授業をよりよくするための振り返りを毎月行うなど学び合いの場づくりを通じ、自分の思いを言葉にする機会も多く、“ありがたい”自分に気づけるコミュニティにもなっています。

#### 「大ナゴヤの日」授業 PICK UP

#### 今が旬!三陸名産「ホヤ」の新たな世界へようこそ! ～ホヤを通して東北に想いを馳せる!ホヤトーク×ホヤフルコース “ほやほやNight”をご堪能あれ!～

◎2024年7月13日(土) 17時～20時 ◎教室|まごのや別館ラウンジ  
◎先生|大原一哲(ホヤボーイ・NPO法人きっかけ食堂メンバー) ◎授業コーディネーター|いくえ

東海地方では珍しい海産物「ホヤ」を深掘りする授業。東北での震災をきっかけにホヤに魅了された方を先生に招き、その生態や魅力、課題について学びました。後半にはフルコース料理も楽しみ、ホヤの魅力にたっぷり浸る時間となりました。



#### 「キャリアブレイク」ってなに? ～立ち止まることで広がる働き方の選択肢～

◎2024年11月9日(土) 10時～12時 ◎教室|まちのお茶の間 菅原商店  
◎先生|東 信史(まっくす)(一般社団法人キャリアブレイク研究所理事)/無職酒場@名古屋チーム  
◎授業コーディネーター|菅原春香

一時的に仕事から離れる「キャリアブレイク」をテーマに授業を開催。むしろ大学を運営するまっくすさん、キャリアブレイク経験者の3名を先生に、働くことや立ち止まること、自分らしい生き方についてみんなで考えました。



#### あなたも素敵だけれど、私もステキ ～まちがランウェイに変わるウォーキング～

◎2024年11月9日(土) 13時～15時 ◎教室|レンタルスタジオBlanco  
◎先生|真実(モデル・ウォーキング講師・細胞美人食研究家) ◎授業コーディネーター|元木仁美

鏡張りのスタジオを教室に授業を開催。モデルの先生に歩き方を教えてもらいながら、姿勢や所作を見直しました。日常で活かせる動きや美しい姿勢を学び、自然と自分を前向きに見つめ直すきっかけにもなりました。



## 学び合いの場から生まれるコミュニティ

「みんなでつくる」を大切に、授業という“学び”の場をボランティアスタッフ(=ボラスタ)のみなさんと一緒につくってきました。

毎月第2土曜の「大ナゴヤの日」を中心に、授業後には「振り返り」の機会を設けるなど、メンバー間での“学び合い”の場としての機能も持たせています。さらに、同日にボラスタ同士がお互いをもっと知るための懇親会なども開催。定期的人が集まり、ゆるやかなつながりが広がっていく環境から、コミュニティが生まれています。

このコミュニティでは、次の2つの言葉を大事にしています。

「あなたの好きも みんなの好きも たいせつ」

「学び合いから生まれる 次の一歩」

“好き”という感覚を大切に作るなかで、“行動してみる”文化が育まれ、2024年は、4名のメンバーが新たに授業コーディネーターになりました。



### 2024年度 授業コーディネーターデビュー!

**きょうこさん**

コーディネートした授業

**角打ちで人と人をつなげたい!**  
~100年続く酒屋店主と、飲みながら考える地域に愛される場づくり~

【気づきや感想】  
手厚いサポートのおかげで楽しく授業をつくることが出来ました。名古屋から離れた場所で集客面が不安でしたが、食や角打ちを楽しみにたくさんの方に来ていただきました。今後も「食」を軸に授業をつくってまいります。

**みやげさん**

コーディネートした授業

**人が集まり、会話が弾む図書館って?!**  
~本も、コーヒーも、マルシェも。魅力たっぷりの私設図書館へ行ってみよう!~

【気づきや感想】  
初めてでわからないことだらけでしたが、みなさんに助けてもらい授業を開催できました。あえて教室を貸切にせず普段の利用者さんと交流する機会もつくったので、ありのままの私設図書館を感じてもらえたと思います。

**おうやんさん**

コーディネートした授業

**iPadやiPhoneを楽器にして、簡単に音楽を楽しもう**  
~iPadやiPhoneのサンプリングを使った音楽制作を体験~

【気づきや感想】  
アプリで気軽に音楽づくりを楽しむ授業を企画しました。初めてで緊張もありましたが、みなさんの支えのもとでやり遂げることができました。「大ナゴヤの日」の意義と、自分の可能性に気づくことができました。

**あおみーさん**

コーディネートした授業

**対話でめぐる とよたさんぽ**  
~まち、人、アート~

【気づきや感想】  
参加者の笑顔を見て、やって良かったと感じました。準備は大変でしたが、大ナゴヤメンバーからのサポートのおかげで、企画者としての楽しさを実感でき、自分自身も豊田の魅力を再発見できた貴重な経験になりました。

### ボラスタ行動指針

- 1 やりたいという気持ちを大切に
- 2 自分の思いを言葉にする
- 3 相手を尊重する
- 4 学び合う姿勢をもつ
- 5 何事も面白い

### 主な活動

#### noteマガジン

noteマガジン「大ナゴヤなひと。」では、多種多様なバックグラウンドをもつ大ナゴヤ大学の各メンバーにフォーカスを当てて発信しています。



#### 振り返り・懇親会

毎月、「大ナゴヤの日」授業の後に、その日の振り返りと懇親会を開催。昨年より、運営チームが発足し、毎回懇親会の内容を工夫しながら、関わるメンバーがゆるやかに集まる場をつくり続けています。



#### 録年会

大ナゴヤ大学の1年を振り返り、記録するために毎年12月に開催。新栄にあるバルルさんをお借りして、企画メンバーが準備した料理やお酒を楽しみつつ、1年を振り返りました。



### 寄付について

サポーターの皆さまからいただいた寄付金は、授業における講師謝礼等に充てさせていただきました。

#### サポーター費用

##### 年間サポート

500円/月  
1,000円/月  
2,000円/月

##### ワンタイムサポート

指定なし

## ワタシの気づき、変化



やすえさん

やすえさんの歩み @DNU  
 2022.6 「まちシル」に参加、大ナゴヤ大学に興味を持つ  
 2022.7 ボラスタ説明会に参加、ボラスタ登録  
 2022.12 ボラスタデビュー  
 その後は主にレポートやカメラ、受付を担当

## 「なにもない」と思っていた地元を面白がれるようになった

- A1. 大ナゴヤ大学に関わるようになってから、「なにもない」と思っていた地元こんなに面白いものがたくさんあったのかと気づき、地元に対する愛着が深まりました。学ぶことが好きなのですが、授業を通じて生徒さんたちの表情が変化していく様子を見ることも好きだと気がつきました。
- A2. 「写ルンです」を片手にまちを歩く授業にボラスタとして参加しました。見慣れたはずの景色がいつもと違って見えたのが新鮮で、面白く感じました。それ以来、行き慣れた場所でも違う見方がないか、面白いものが隠れていないかを自然と探すようになり、まちの解像度が上がった気がしています。
- A3. 大ナゴヤには「面白い」という気持ちを大切にしている人が多く、私も住んでいるだけでは見落としてしまうような「まちや人の面白さ」をもっと発見していきたいです。仕事で国際芸術祭に携わっていて、アートを通じてまちの面白さに気づける学びの場をつくっていきたいです。

大ナゴヤ・ユニバーシティ・ネットワークのさまざまな場面で活躍する人たちにお話を聞いてみました。それぞれにどんな変化が訪れたのでしょうか。

- Q1. 活動を通して、どんな「気づき」がありましたか？  
 Q2. あなたの「暮らし」「考え方」「行動」に起きた変化は？  
 Q3. これからどんな活動をしていきたいですか？

## 面白い活動をする人と出会い、まちの見え方が変わった

- A1. 大ナゴヤの活動を通じて、さまざまな視点でまちを楽しむ方と出会うことができました。そのおかげで、私自身もまちを楽しむ視点が増えたと思います。今まで何とも思わなかった見慣れた景色に新しい発見や関心が増えたことがうれしいです。
- A2. まちで出会った面白い活動をしている人や場所の話を、家族や友人にシェアするようになりました。また、不思議な地形や変わった看板、建物などが気になるようになり、よく観察しています。さまざまな分野で偏愛を極めている先生との出会いがきっかけで自分の住むまちへの愛着が高まり、人にも伝えたいと思うようになりました！
- A3. これからもナゴヤで面白い活動をしている方と出会い、幅広い視点を伝えられるような活動ができたらと思います！大ナゴヤでは主にまち歩きの企画に携わっているので、自分にとってこれまで馴染みがなかったエリアにもどんどん足を運んで、好きなまちを増やしていきたいです。



ゆっきーさん

ゆっきーさんの歩み @DNU  
 2019.3 「大ナゴヤノート」に参加  
 2020.4 転職のため一時活動休止  
 2023.4 まち歩き企画チームに参加  
 (まちシル・やっとかめ文化祭DOORS)



いくえさん

いくえさんの歩み @DNU  
 2021.5 ボラスタ登録  
 2021.12 noteチームの一員となり、「大ナゴヤなひと。」初執筆  
 2023.6 授業コーディネーターデビュー

## ナゴヤの魅力や自分の「好き」に気づくことができた

- A1. 仕事の転勤をきっかけに名古屋にきました。大ナゴヤ大学に関わるようになって、まちで活動するたくさんの人たちと出会い、自分が人とつながることが好きだと気がつくことができました。ナゴヤ圏の方はずっと地元で暮らしている方も多く、お話しする中でまちや人の魅力に気づかされました。
- A2. 自分の好きなことや興味が明確になり、大事にしようと思えるようになりました。また、大ナゴヤ大学の授業に参加したことで、まち歩きがすごく好きだということにも気づき、自分一人でもまちを歩くことが増えています。
- A3. 今は転勤で名古屋を離れてしまいましたが、今後も行ける時はボラスタとして関わっていききたいです。noteチームとしての活動も継続しているため、「大ナゴヤなひと。」の執筆も続けていけたらと思います。これまでの経験を活かしながら、姉妹校の「シブヤ大学」でもボラスタや授業コーディネーターとして活動中です。

## 「書くこと」を通じて、まちに関わるようになった

- A1. 以前はなんとなく「まちのために何かしたい」と思っていたのですが、「大ナゴヤノート」の活動を通して、自分にできる「書いて発信すること」もまちに関わる手段になると気づくことができました。普段は家庭中心の生活なので、興味が異なる人と交流ができて視野が広がりました。
- A2. まちの看板や骨董、瓦など今まで興味のなかったものに目が行くようになり、何気ない景色がもっと楽しくなりました。最近はまちの歴史にも関心が向いています。記事の編集を通して、自分が何を伝えたいのか、相手がどう捉えるのかを意識する癖もつきました。
- A3. ナゴヤにはまだ知られていない魅力があると思います。「大ナゴヤノート」に関わる人も増やしていきたいし、大ナゴヤの授業や「まちシル」にも参加してみたいです。個人でフリーペーパーの作成やイベント運営にも関わるようになり、これからも面白そうと思ったことに取り組んで、人との繋がりをつくるきっかけになりたいです。



ぬんさん

ぬんさんの歩み @DNU  
 2021.2 「大ナゴヤノート」エディター説明会に参加  
 2021.5 「大ナゴヤノート」のメンバーに  
 2021.7 オムニバス記事作成に参加  
 2021.8 個人の記事を執筆

## About

# まちシル

歩くまちには、何がある？

紹介ページへ



## 歩くまちには、何がある？

まちを知る楽しさを体感できる、まち歩き形式のプロジェクト「まちシル」。個性ゆたかな案内人たちの視点を借りてまちを歩けば、視界はもっと鮮やかに広がるはず。ただ暮らしているだけでは見落としてしまうような、身近に散らばる「おもしろい」を、実際に歩いて見つけます。

2024年度実績 開催数 **6** コース

### 2024年度の「まちシル」コース一例

#### リノベーションで変化する「柳ヶ瀬商店街」へ！ ～まちづくり会社の若手スタッフが案内～ 【SUNDAY BUILDING MARKET 同日開催】

◎開催日時 | 2024年7月21日(日) 10時30分～12時 ◎教室 | 岐阜・柳ヶ瀬商店街  
◎先生 | 福富 梢 (柳ヶ瀬を楽しいまちにする株式会社 事務局)

まちづくり会社のスタッフで柳ヶ瀬で生まれた地元っ子の福富梢さんに、サンビル開催中の柳ヶ瀬商店街を案内いただきました。リノベーションで誕生した複合施設やギャラリー、古着屋さんなどを巡り、まちの歴史や変化についてもたっぷり伺う時間となりました。



#### まちの日常を伝える宿「アングル」スタッフと歩く岡崎 ～心地よい乙川と公園、新旧入り交じる个性的なお店も～

◎開催日時 | 2024年12月8日(日) 13時～15時30分  
◎教室 | 東岡崎界隈  
◎先生 | 飯田 圭 (合同会社シテン代表社員、「Okazaki Micro Hotel ANGLE」オーナー)  
平良 涼花、東 友里 (「Okazaki Micro Hotel ANGLE」スタッフ)

”暮らし感光”をテーマに宿を運営する「Okazaki Micro Hotel ANGLE」のみなさんと、2チームに分かれて東岡崎周辺でまち歩きをしました。川沿いを歩いたり気になった個人店に入ってみたりとあっという間の90分。最後に印象に残った写真をシェアし、いろんなまちの楽しみ方を知ることができました。



### 2024年度の「まちシル」実施エリア一覧

- |             |                  |
|-------------|------------------|
| 5月 有松       | 7月 円頓寺商店街、柳ヶ瀬商店街 |
| 6月 尾張瀬戸、長者町 | 12月 東岡崎          |

## About

# 大ナゴヤノート.

まちを見つめて 書きとめて

紹介ページへ



## まちを見つめて 書きとめて

「大ナゴヤノート.」は、エディターたちがまちで見つけた「いいな」「面白い」と感じるヒト・モノ・コトを、率直な言葉で記事にしているメディアです。エディターのコミュニティは、お互いの記事への忌憚ない意見交換を通して、学び合う場にもなっています。

**ノート.**  
2024年度実績 掲載記事数

**7** 本

エディターがまちを各々の目線で切り取り、書きとめた記事を掲載しています。同じテーマで複数人が記事を書き、まとめたオムニバス形式の記事も。



**オープンノート.**  
2024年度実績 開催数

**1** 本

大ナゴヤノート.のエディターたちのように、まちを自分の目線で見つめに出かけるフィールドワークです。2024年度は、以前にオムニバス記事で取り上げた大須観音骨董市を読者の方も一緒に体験しました。



## About



# はたらく課

紹介ページへ



## そんな“はたらく”との出会い

出会いという言葉には、人との出会いだけでなく、「めぐりあい」という意味もあります。はたらく課は“はたらく”とのめぐりあいを生み出す活動です。いろんな“はたらく”を知ること、これからの人生が変わっていくかもしれない。大ナゴヤ圏のはたらき方、生き方にスポットをあて、“はたらく”を通じて人とまちをつなげています。

まちの求人案内  
掲載記事数

**1** 本

まちの求人案内「ハタラクデアイ」を通じて、新しい“はたらく”と出会った人も出てきました。これからも、求人記事を通じて、“はたらく”との出会いを丁寧につくっていきます。



「好き・できる・やってみよう」を原動力に、みんなと港まちをつくる  
| 港まちづくり協議会

ハタラクデアイ  
開催回数

**1** 回

港まちづくり協議会さんと、毎月第2土曜に港区築地口界隈で開催されている「みなと土曜日」の出店者さんにインタビューし、聞いたことを新聞のようにまとめるワークショップを行いました。



みなと土曜日で出会う“はたらく”のカタチ  
～出店者さんにインタビュー＆新聞づくり～

## 食ゼミ



大ナゴヤ大学の通常講座「マルシェ・ジャポンでカービング体験」に参加した生徒からの声で2010年3月に結成された食ゼミ。農業、調理、社会見学など、メンバー各自が興味のある分野で活動しています。2024年は食ゼミ公式イベントを4回開催することができました。2025年も引き続き、ゆるゆると活動していきます。興味のある方は、メンバー登録のうえ是非ご参加ください。



## 地球の生物部



「地球の生物部」は、まちの一角にある植栽スペースで毎月第1木曜の朝8時から1時間ほど、花植えや草取り、水やりなど植物のお世話をしています。公共空間を自分たちで楽しく手入れすることで、自分のまちに関心をもってもらうきっかけの場をつくっています。

◎生物庭手入れ：第1木曜8:00～9:00頃(自由参加)  
◎生物庭の場所：地下鉄矢場町駅4番出口を南へ。  
若宮大通久屋 交差点付近



## 郡上大和 酒づくり研究会

岐阜県郡上市大和で、メイドイン・オールグジョーな酒造りを応援。田んぼに足を踏み入れるのにも慣れ、まわりの土や水、生き物にも興味が湧いてきました。今では貴重な田植え歌も教えてもらいました。どんなお酒になっているのでしょうか。ぜひ一緒に乾杯しましょう！



## まちの人と一緒につくる

大ナゴヤ大学が培ってきた、  
まちの魅力を掘り起こして場をつくる力、多様な人と人をつなげる力。  
それらを必要としてくださる人たちと一緒に、  
新たな事業も生み出し、育て続けています。



## About

### やっとかめ文化祭 DOORS

#### 名古屋の歴史・文化と出会う

2013年にスタートした長い歴史の中で育まれてきた名古屋の文化を一堂に集めた祭典「やっとかめ文化祭」。大ナゴヤ大学は、2015年から名古屋市などで構成される実行委員会の一員に。事務局運営に加え、「旅するなごや学」の企画・運営なども担当。これからも、知らない名古屋と出会う場をつくっていきます。



### 都市を、耕す。あいだで、遊ぶ。 ODORIBA 踊り庭

#### 都市を耕す、間で遊ぶ

「やっとかめ文化祭」から派生して誕生した「ODORIBA(踊り庭)」。  
都市に主眼を置き、狂言やDJ、食、書籍などの多種多様な文化が交わる「空間(庭)」を生み出すことで私たちの暮らす環境に対して再考するきっかけと、地域の魅力との出会いを生み出しました。



### 城子屋 shirokoya

#### 名古屋城を学びの場に

名古屋城を、江戸時代の「寺子屋」のように地域に開かれた学びの場とするプロジェクト。名古屋城調査研究センターとの企画もあり、多彩なテーマと城をかけた講座を実施しています。  
2024年度もやっとかめ文化祭連動企画を含め、7講座を開催。尾張藩主の暮らし、本丸御殿障壁画、菓子文化などを取り上げました。



### SOCIAL TOWER PROJECT

#### 名古屋のまちに 新しいカタチの“社交場”を

2012年に久屋大通公園から始まった「SOCIAL TOWER MARKET」。  
春と秋のオアシス21、10月の名古屋城、2月の松坂屋と年に6回開催し、日常的な社交場づくりに取り組んでいます。ボランティアのみなさんの素敵な笑顔と共に、自分たちの街をより魅力的にする活動を進めています。



## DNUからの お知らせ

### 1 学生登録 6000人を突破!

2009年9月に開校した大ナゴヤ大学。2024年度内に、学生登録者数が6000名を突破しました。これからもたくさんの学生のみなさんに、「問いを通じて、未来の可能性と出会える授業」を提供できるよう活動を続けていきます。

### 2 NAGOYAみなとのオススメ発掘プロジェクト

名古屋市港区役所が主催する、市民とともに港区の地域資源や魅力を掘り起こすワークショップの企画・運営に携わりました。港区内外から幅広い年代の参加者が集まり、港区にまつわる思い出も交えながら熱のこもった対話に。自然、歴史、まちの人など、港区のオススメがたくさん見つかりました。



### 3 新メンバーのご紹介

2025年4月、大ナゴヤ・ユニバーシティ・ネットワークに職員が2名入りました。主に大ナゴヤ大学とやっとかめ文化祭の事務局、まちシルの企画・運営を担当します。

はじめまして。建築の仕事やデンマークでの留学を通して、土地に根ざす文化や暮らしに興味を持ちました。  
大ナゴヤ大学を通して出会う方々やまちと一緒に深掘りしていけたら嬉しいです!これからよろしくお祈りします。

水野さん



菅原さん

2018年からボラスタとして、2023年からはまちシル企画メンバーとして大ナゴヤ大学に関わってきました。  
このたび職員として学びの場づくりに関わらせて嬉しく思います。たくさんの方にまちに興味を持つきっかけを提供していきたいです。

## 続けていくということ

「大ナゴヤの日」は、人の入れ替わりもあり、金銭を介さない組織で毎月第2土曜に授業がある場を安定的に作り続けることに苦戦しました。一方で、偶発的な出会いや出来事が生まれる場づくりの大切さを、改めて実感する一年でもありました。まだ長く続けられる運営の形を見つけるには時間がかかりそうですが、引き続き模索していきます。

また、「まちシル」や「やっとかめ文化祭DOORS・旅するなごや学」などの取り組みでは、企画・運営チームに新たなメンバーが加わるなど、このまちの文化を伝え、記録していく事業としての広がりも見えてきました。今後も、これらの活動をさらに発展させていきたいと考えています。

理事長  
大野 高明



## 一人の学びが、誰かの学びに繋がる

「学びの場」と一口に言っても、その形や在り方は一様ではありません。2024年は「大ナゴヤの日」の授業づくりに新たに加わってくださった方々や、臨機応変に活躍するボラスタさんの姿から、多くの示唆や気づきを得ることができました。誰かの学びの機会が、周囲へ伝播することを感じています。

また、私自身も「ODORIBA」および新規プロジェクトといった、挑戦の機会をいただきました。新しい場を生み出すことの意義や価値を強く実感する一方で、それを形にする難しさやもどかしさも併せて体感しております。これらの学びを一人の体験で終わらせずに開けた学びとして昇華させていきたいです。

理事  
山田 卓哉



## 学びの場を生み出す面白さ

2024年度もたくさんの方の参加、協力によって無事に1年を終えられました。心より感謝申し上げます。この1年も「大ナゴヤの日」で初めての授業づくりに挑戦したコーディネーターが何人もいました。どの授業も個性が垣間見える内容で、大ナゴヤ大学の学びの幅をみんなで広げられるのが嬉しいです。学びの場を生み出せるのは、この活動の面白さのひとつ。決して楽ではありませんが、自分の考えた内容で学生さんたちと一緒に興味関心を深められるのはやっぱり良いと思います。決まった形がないからこそ、どんな発見や経験ができるかも未知数。そんな授業づくりの面白さも一層広めていきたいです。

理事  
小林 優太



## 大ナゴヤ大学サポーター

サポーターの皆さまからいただいた寄付金は、事務所家賃・サーバー費・電話代・第2土曜に開催される授業の講師謝金などに充てさせていただきました。

	2022年度	2023年度	2024年度
月額・年額サポーター	33名	13名	12名
ワンタイムサポーター	0名	1名	1名
受取会費	160,116円	137,571円	130,111円

## 活動報告

活動計算書(会計期間:2024年4月1日~2025年3月31日)

(単位:円)

		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
経常収益	①受取会費	189,277	160,116	137,571	13,011
	②受取寄付金	11,500	96,534	521	7,554
	③事業収益	14,227,760	26,911,297	24,152,934	24,867,252
	④その他収益	11,039	34	15,032	13,542
経常収益合計		14,439,576	27,167,981	24,306,058	25,018,459
経常費用	①事業費	9,060,078	19,313,248	17,021,088	17,307,530
	②管理費	6,236,150	7,640,993	7,081,380	7,563,568
経常費用合計		15,296,228	26,954,241	24,102,468	24,871,098
当期経常増減額		▲856,652	213,740	203,590	147,361
法人税等		71,000	71,000	71,000	71,000
当期正味財産増加額		▲927,652	142,740	132,590	76,361
前期繰越正味財産額		5,824,535	4,896,883	5,039,623	5,172,213
次期繰越正味財産額		4,896,883	5,039,623	5,172,213	5,248,574

2024年度の経常収益は25,018千円、経常費用は24,871千円でした。増収となりましたが新規職員の採用経費などもあり、当期経常増減額は76千円となりました。

フォロー・登録してね

SNSでも  
大ナゴヤ大学の  
情報を発信！



Facebook



X



Instagram



YouTube



## 大ナゴヤ・ユニバーシティー・ネットワーク 2024年度活動報告書

Dai Nagoya University Network  
ANNUAL REPORT  
2024

進行：菅原春香  
制作：COUPGUT

特定非営利活動法人 大ナゴヤ・ユニバーシティー・ネットワーク  
〒460-0011名古屋市中区大須3-42-30 ALA大須ビル201(事務局所在地)  
TEL 070-5459-8213 E-mail dai-nagoya@univnet.jp  
**dai-nagoya.univnet.jp**